

発 言 通 告 書

発言者氏名	本石篤志
発言の会議	平成29年11月29日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長、教育長、選挙管理委員会事務局長

【件名及び発言の要旨】

- 1 市民安全部危機管理課と市民部各行政センターとの災害時における避難者対応の認識を共通化するためのルールづくりについて
 - (1) 風水害がほぼ毎年のように発生している昨今、行政センターに備蓄されている非常用食糧の使用を誰が許可するかなど市民安全部危機管理課と市民部各行政センターとの災害時における避難者対応の認識を共通化するためのルールづくりが必要との考えに対する市長の所見について

- 2 市民安全部長、危機管理課長職に任命された職員には投開票事務をさせない旨の内部規程を制定すること及び災害時には市民の安全を最優先に考え避難所運営に従事する行政センター職員の投票事務に係る負担軽減を図ることについて
 - (1) 災害時には市民の生命や財産を守るため陣頭指揮をとる役割を持つ市民安全部長、危機管理課長職に任命された職員には投開票事務をさせない旨の内部規程を定めるべきとの考えに対する選挙管理委員会事務局長の所見について
 - (2) 避難所がコミュニティセンターに開設された際には、避難された市民の安全を最優先にその運営に従事する各行政センター

職員の投票事務に関する負担軽減を図るべきとの考えに対する
選挙管理委員会事務局長の所見について

3 通信事業者の局内に本市の教育ネットワークのサーバ群を設置 するコロケーションサービスの導入について

- (1) 現状「よこすか教育ネットワーク」のサーバ群が設置されている教育研究所と比較し、耐震、耐火、耐水性にすぐれ、今まではなかった非常用発電装置を備えるなどセキュリティー対策全般の格段の向上が図られ、さらにランニングコストの縮減も可能となるコロケーションサービスを利用すべきとの考えに対する教育長の所見について

4 本市学校現場における「デイジー教科書」の普及促進について

- (1) 文部科学省による平成30年度に向けた音声教材いわゆるデイジー教科書に関する使用教科書需要数調査の結果を踏まえた本市学校現場における「デイジー教科書」の今後の普及促進に関する教育長の所見について
- (2) 本市においても全市立小・中学校の特別支援学級等にタブレットパソコンの配備が完了した中、発達障害や弱視などの視覚障害を持つ児童・生徒の学習意欲の向上に著しい効果が確認されている「デイジー教科書」の普及促進を進めるため、教育委員会が日本障害者リハビリテーション協会に一括申請するべきとの考えに対する教育長の所見について